



ごあいさつ



代表取締役会長
田畑 日出男

当社は環境コンサルタントとして歩んで40周年(創立55周年)を迎えることができました。これもひとえに皆様方のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

当社の創立は1953年の民放テレビ開局に伴う天気予報の提供に始まり、港湾における波浪予報等の民間初の気象予報会社を経て、1968年に新会社を設立し、環境分野への取り組みを開始いたしました。1960年代の前半は公害問題が顕在化し、1967年には公害対策基本法が成立しました。1960年代は、公害対策への本格的な対応がスタートし、環境の調査、解析、評価を専門とする民間の組織が求められていた時代でもありました。そこで、1968年に当社は環境分野のコンサルタントとして再出発し、社名もトウジョウ・ウェザー・サービス・センターから新日本気象海洋株式会社に改めました。設立時の目標はわが国における環境ビジネスの創業であり、陸海空の幅広い領域での環境モニタリング、環境アセスメント、環境リスク評価及び自然再生等の事業分野について、環境の現況調査から対策立案まで一貫して行うことができる環境の総合コンサルタントとして、皆様方のご支援を頂き成長

してまいりました。2001年1月には国土に関する環境科学の総合コンサルタントを目指すという意味を込め、社名を国土環境株式会社に改めました。さらに、2006年6月には日本建設コンサルタント株式会社と合併し、社名をInfrastructure(社会基盤整備)、Disaster(災害)、Environment(環境)、Amenity(快適、豊かさ)の頭文字から「いであ(IDEA)株式会社」に改めました。この合併により当社は、安全で安心な社会の実現、成果の品質確保、企業の社会的責任の更なる推進、コンサルタントとしての技術力の総合化・多様化への対応、企業価値の向上を目標に事業を推進しております。

この40年間を振り返りますと、環境科学の総合コンサルタントへの挑戦の歴史であり、技術力の向上、人材の育成、施設の整備、組織の拡充・強化等、駆け足の道のりでもございました。1985年には株式を公開し、1992年に環境創造研究所、1995年に国土環境研究所、2000年には本社新社屋等を建設し、本年(2008年)4月の大阪支社新社屋の完成により、合併後、重複していた地方拠点の統合も完了いたしました。また、事業拡大を目的に、

2007年に東和環境科学(株)を設立するなどグループ会社の強化を図っております。

現在、コンサルタントを取り巻く事業環境は厳しいものの、新たな時代の流れを的確につかみ、知的創造を通じ、社会の潜在的ニーズに積極果敢に取り組んでいくことこそが、未来を切り開くことになるものと考えております。今後は、蓄積した経験と施設及び人材を機動的に活用し、総合コンサルタントとして、社会的使命を果たしつつ一層皆様方のお役に立てるよう、社内一丸となって社業に邁進する決意をしているところでございます。何卒、これまでも増してご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

本冊子は当社の主要な事業分野毎に、過去から現在に至るまでの技術の進歩、当社の取り組み、今後の事業展開等について取りまとめるとともに、巻末に40年の歩みを年表として編集いたしました。何卒、ご高覧を賜れば幸甚です。

2008年12月